

令和3年度収支予算書案(組織別・前年対比)

令和3年4月1日から 令和4年3月31日まで

科 目	令和3年度 予算額合計	令和2年度 予算額合計	差 異(R2- H31)	摘 要
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
受取会費	39,300,000	39,600,000	-300,000	会員数6,200名(新入会員200名含む)
事業収益	150,000	0	150,000	士会援助金100円×会員数6,200名 (※前年度末時点の在会会員数6,000名)
受取補助金等	9,570,000	6,880,000	2,690,000	愛知県基金(介護500・医療160)660万円、安城市委 託金55万円、岩倉市委託金89万円 県事務委託費 用70万円 日本理学療法士協会補助金210万円
受取寄附金			0	
雑収益	500,000	0	500,000	NPO施設使用料
経常収益 計	49,520,000	42,528,000	3,040,000	
(2) 経常費用				
事業費				
管理業務推進部	1,118,000	2,356,000	-1,238,000	マネジメント研修、管理者ネット構築、施設代表者会 議、管理者資質向上研修
保険業務推進部	2,995,000	1,759,000	1,236,000	医療保険等のQ&A、診療報酬等改訂の説明、訪問リ ハ実務者研修、吸引技術研修、在宅医療推進研修
予防事業推進部	4,986,000	4,112,000	874,000	地域包括リーダー、介護予防推進リーダー育成研 修、介護予防指導者育成研修、シルバーリハビリ指 導士推進事業、地域ケア会議アドバイザー事業
○ 健康増進部	2,395,000	2,160,000	235,000	ウェルフェア、介護予防推進キャンペーン
○ スポーツ支援部	4,660,000	4,050,000	610,000	スポーツ傷害予防事業、高野連サポート、スポーツ 理学療法推進研修、オリパラ・アジア大会大会推進
小児福祉部	1,972,000	2,560,000	-588,000	小児領域地域リハビリテーション連続講座、チャレン ジドフェア
広報部	1,801,500	890,000	911,500	取材、広報誌(ピタツとあいち)発行、ホームページ運 営管理、士会ニュース発行
生涯学習部	2,479,000	3,920,000	-1,441,000	新人理学療法士研修(オリエンテーション含む)、生 涯学習システム構築
ブロック局	2,037,570	1,662,100	375,470	研修会、症例検討会
○ リハビリテーション 情報センター	4,480,000	5,330,000	-850,000	市区町村ネットワーク支援、総合事業支援事業、情 報センター運営(調査、情報収集、web委託)
委員会	4,202,500	2,640,800	1,561,700	白書作成、災害対策立案・研修会、地域包括ケアシ ステム推進委員会、表彰、臨床実習指導者講習会、 選挙準備、男女共同参画
事務局・渉外	2,420,000	1,970,000	450,000	
共通用	2,781,220	1,168,804	1,612,416	事務局諸経費のうち一部を管理費から配分
事業費 計	38,327,790	34,578,704	3,749,086	
管理費				
事務局	4,150,000	5,100,000	-950,000	総会・理事会等の会議費、顧問契約等の管理運営
共通用	7,793,550	3,563,196	4,230,354	事務局諸経費のうち一部を事業費に配分
管理費 計	11,943,550	8,663,196	3,280,354	
経常費用 計	50,271,340	43,241,900	7,029,440	
当期経常増減額	-751,340	-713,900	-3,989,440	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益	0	0	0	
経常外収益 計	0	0	0	
(2) 経常外費用	0	0	0	
経常外費用 計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	-751,340	-713,900	-37,440	①

(参考)設備投資の見込み、積立について

積立資産取得支出	500,000	0	500,000	退職積立(特定資金積立対象外)実施
積立資産取崩収入	0			
(ソフトウェア償却費)	-50,000	-50,000	0	調整のため計算上マイナス
投資活動収支差額	450,000	-50,000	500,000	②
当期収支差額	-301,340	-763,900	462,560	①+②
前期繰越収支差額	34,213,638	23,995,806		2年度収支差額令和2年度決算額より適用
次期繰越収支差額	33,912,298	23,231,906		